

【日本医科大学附属病院 がん化学療法レジメン】

※無断転載禁止

レジメン番号： CRC-121

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
大腸がん (RAS野生型)	Cmab + mFOLFOX6 (Cmab : weekly)	14日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	J Clin Oncol 27: 663-71, 2009 British J Cancer 107: 1037-43, 2012

	薬品名	投与量	投与 経路	投与 時間	Day												
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
①	デキサート ポララミン 生理食塩液	6.6mg 5mg 50mL	点滴静注	5分	↓							↓					
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓							↓					
③	アービタックス 生理食塩液	400mg/m ² 500mL	点滴静注	120分 (初回)	↓							↓					
	アービタックス 生理食塩液	250mg/m ² 250mL	点滴静注	60分 (2回目以降)													
④	生理食塩液	100mL	点滴静注	60分	↓							↓					
⑤	デキサート パロノセトロン アロカリス	6.6mg 0.75mg/50mL 235mg	点滴静注	30分	↓												
⑥	レボホリナート* 5%ブドウ糖液	200mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓												
⑦	エルプラット* 5%ブドウ糖液	85mg/m ² 250mL	点滴静注 (側管)	120分	↓												
⑧	5-FU 5%ブドウ糖液	400mg/m ² 50mL	点滴静注	5分	↓												
⑨	5-FU 生理食塩液	2400mg/m ² 適量	点滴静注	46時間	↓												

*⑥と⑦は同時に投与

<注意事項/備考>

- ✓ Cmab：初回400mg/m²を生食500mLに溶解し2時間かけて投与、2回目以降は250mg/m²を生食250mLに溶解し1時間かけて投与
- ✓ Cmab投与後の経過観察時間について：経過によっては省略可（生食50mL 5分に変更）
- ✓ 検査：定期的な血中Mg値のモニタリングを（適宜Mg補正を）
- ✓ 原則として、皮下埋め込みポートより投与 / オキサリプラチンはレボホリナートの側管から同時に投与

✓

:>



4



_